

清らかな源流の里

県南農林だより

第 24 号



矢祭町での農業体験

農林業関係の動き

◆管内に新たな直売所がオープンしました！

地域の安全・安心な農林産物を低価格で購入できる農産物直売所。この度、福島県県南管内において、西郷村に「まるごと西郷館」、泉崎村に「はにわの里」がオープンしました。

「まるごと西郷館」では西郷村産の農産物に加え、村外の加工食品や手工艺品、福島県の特産品なども数多く取りそろえています。

また、6月～11月の第2土曜日には、敷地内の駐車場を利用して「まるごとマルシェ」が開催され、新鮮な野菜や加工品を出品者が直接販売します。

館内には飲食スペースも用意され、西郷村で人気の飲食店「和来亭」の2号店が入っています。

「はにわの里」では泉崎村で採れた新鮮な野菜を提供しています。美味しいお蕎麦やアイスcreamが食べられるコーナーもありますよ！

泉崎村では今後この直売所を拠点に6次化商品の開発に取り組んで行くそうです。ぜひ、普段のお買い物やドライブの休憩の際にお立ち寄りください！（企画部）



↑まるごと西郷館 外観

目次

農林業関係の動き

- 管内に新たな直売所がオープンしました！
- 県南地方有害鳥獣被害防止対策会議が開催されました
- 第2回 田んぼの学校(生きもの調査)
- 第69回全国植樹祭をPRしました
- 「県南地域次世代を担う農業推進協議会」が設立されました
- 夏秋野菜の消費地PRに取り組んでいます！
- 高校生、インターンシップで林業の現場を学ぶ

コラム

- 夏野菜を使用したおすすめメニュー

お知らせ

- 農作業時の熱中症に注意しましょう！
- 夏休み森林教室のご案内



↑はにわの里 外観

◆県南地方有害鳥獣被害防止対策会議が開催されました

7月19日(木)、白河合同庁舎大会議室にて、市町村やJA等の担当者を対象に平成30年度県南地方有害鳥獣被害防止対策会議及び鳥獣被害防止対策技術研修会を開催しました。

有害鳥獣による当地方の農作物被害金額は、平成28年度には722万円で高止まりの状況となっています。被害の大半を占めるイノシシについては、農地や畦畔の掘り起こしなど被害額に計上されない被害も多く、被害が恒常化している地域もあります。

会議では、今後も国の交付金を活用するなどして、電気柵の設置や有害鳥獣捕獲のための経費支援、集落単位での取組活動の推進などの支援を図っていき、引き続き、関係機関と連携を密にした取り組みを進めていくことを確認しました。

研修会では、農研機構東北農業研究センターの藤本竜輔研究員より「イノシシ等の農作物等被害防止対策の基本」と題した講演をいただき、イノシシの生態に応じた被害防止対策のポイントについて学びました。（農業振興普及部）



↑会議の様子

◆第2回 田んぼの学校（生きもの調査）

7月18日(水)に田んぼ周辺の生きもの調査を行いました。これは「ふくしまの農育」事業の一環として埴町立埴小学校で実施している「田んぼの学校」の取組です。4月には第1回田んぼの学校としての田植えを行いました。

児童たちは大小の網を使いわけながら、田んぼの中や、水路から生きものを見つけては、器用に捕まえていました。

今回はタモロコ、ヒメゲンゴロウ、カワニナなど13種類の生きものが見つかり、捕まえた生きものは、講師のアクアマリンふくしま春本宜範(はるもとよしのり)先生から名前や特徴が紹介されました。

タモロコはもともと福島には生息しない魚で、放流するアユの稚魚などにまぎれ、関西からやってきたと推測されることなど、普段の授業だけでは知ることが出来ない話に児童のみなさん興味津々の様子でした。(農村整備部)



↑バケツの中を覗く小学生

◆第69回全国植樹祭をPRしました



6月10日(日)、南相馬市で第69回全国植樹祭が開催されました。

この日、県南地方においても、この全国植樹祭の開催意義や豊かな森林づくりへの取組を広く伝えるため、白河市のJR白河駅前イベント広場において、南相馬市からの式典の中継を中心としたPR会場を設けました。

会場では県南地方で活動する文化団体等のステージイベントのほか、各市町村のPRコーナー、木を中心とした様々な体験コーナーや県南地方の食を味わうコーナーを設けたほか、南相馬市からの中継映像は大型ビジョンに映し出され、プロローグから式典、エピローグに至る会場の様子を見ることができました。

このほか、ヤマツツジやレンギョウなどの苗木の配布も行い、あのダルライザーからも来場者に苗木が配られました。当日は曇りや小雨の降る天気でしたが、朝から多くのお客様にご来場いただきました。

このPR会場の設置にあたっては、準備から運営まで、大変多くの皆様の御協力をいただきました。本当にありがとうございました。(企画部)

◆「県南地域次世代を担う農業推進協議会」が設立されました



収益性の高い大規模経営体の育成を目指すため、土地利用型園芸品目の大規模経営モデルの実証試験を行う「次世代を担う地域農業先端モデル実証事業」が県内5地点で展開されています。

県南地域では加工用キャベツを対象に、白河市表郷の株式会社吉野家ファーム福島の協力を得て、高性能機械導入による移植・収穫作業の効率化と耐寒性品種の導入による厳寒期の出荷拡大に向けた実証試験を行っています。

本実証の効果的な運営支援と普及を図るため、7月2日に「県南地域次世代を担う農業推進協議会」が設立され、キャベツ収穫機((株)ヤンマーアグリジャパン)による春キャベツの作業省力化について現地検討を行いました。今後、冬キャベツによる継続試験と経営評価を行い、管内への普及を目指します。(農業振興普及部)

◆夏秋野菜の消費地PRに取り組んでいます！

県南地方は、トマト、きゅうりなどを中心に、県内でも有数の夏秋野菜の産地となっています。これら夏秋野菜の本格出荷を目前に控え、産地として消費地PR活動を積極的に展開しました。

JA夢みなみでは、6月30日(土)に管内市町村長、農林事務所が協力し、東京都大田市場でトップセールスを開催しました。トマト、ミニトマトやきゅうりの生食、マヨネーズ添え等を、試食コーナーで提供するなどして、PRに取り組みました。市場でせりを終えた関係者の皆様にも大好評でした。



JA夢みなみ トップセールスの様子



JA東西しらかわ スーパーの特設コーナー

JA東西しらかわでは、6月20日(水)に首都圏各地のスーパーでPR販売活動を行いました。各市場を通じてスーパーと連携し、店内の特設コーナーで、生産者が直接消費者に新鮮なトマト、きゅうりの美味しさをPRしました。当日はあいにくの雨天でしたが、来店されたお客様が足を止めて購入される姿が多く見られました。

原発事故後、県、各市町村、関係団体等が連携して、このようなPR活動に継続的に取り組んでおり、一刻も早い風評払拭を目指し、活動を展開しています。(農業振興普及部)

◆高校生、インターンシップで林業の現場を学ぶ

県南農林事務所では、林業の就業希望者の裾野拡大や就業の促進、教育関係者への林業の理解促進を図るため、管内の高校生等を対象とした「林業現場見学会」や「インターンシップ」を支援しています。

今年は、6月11日(月)から15日(金)にかけて、東白川郡森林組合及び西白河地方森林組合でインターンシップが行なわれ、白河実業高校2年生の3名が参加しました。

参加した高校生は、「森林に興味があった。」「昨年の林業現場見学会に参加し興味を持った。」などの理由で、森林組合をインターンシップ先として希望したもので、各森林組合の現場では、森林調査作業や測量作業、チェーンソーによる伐倒作業や林業機械の操作等の体験を行いました。



チェーンソーによる討伐作業の様子



林業機械の操作を行う様子

最終日には「もっと林業機械の操作やチェーンソーによる伐倒作業を実施したい。」「苗木の植付作業がきつかった。」などの感想のほか、「伐採前に伐採木の選定作業等の事前調査を行う事が分かった。」「森林所有者の意向を聞きながら作業を行う事が分かった。」などの意見が出るなど、作業にあたるまでに様々な業務があることを学びました。5日間のインターンシップの中で、山を守り育てる「林業」という職業の奥深さと重要性を理解したようです。(森林林業部)

◆夏野菜を使用したおすすめメニュー

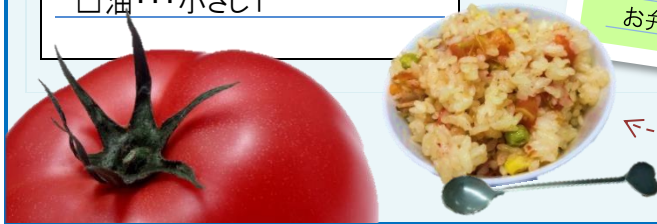
トマトごはん

材料(ごはん茶碗約 6 杯分)

- 米・・・3合
- ミニトマト・・・10個くらい
- ベーコン・・・3枚
- 玉ねぎ・・・1/2個
- 塩・・・小さじ1
- 酒・・・小さじ1
- 油・・・小さじ1

作り方

- ①米を研ぎ、ザルで水をきる。
- ②ミニトマトを4つに切る。玉ねぎ、ベーコンをみじん切りにする。
- ③鍋に油をひき、玉ねぎ、ベーコンを炒め、トマトを加え炒める。
- ④米、炒めた具、塩、酒を加えて、水を3合の目盛りで炊く。



MEMO
グリーンピースやトウモロコシを入れると彩り豊かになります！
お弁当にもおすすめです！



お知らせ

◆農作業時の熱中症に注意しましょう！

今夏も、全国的に日々猛暑が続いており、農作業中の熱中症対策が重要です。農作業を行う際は、帽子を被り、熱を逃がしやすい服装で、できる限り2人以上で作業しましょう。また、涼しい場所でこまめに休憩を取り、水分や塩分を補給しましょう。

もし作業中に気分や体調が悪くなった場合は、作業を中断し日の当たらない涼しい場所へ移動して、水分補給を行い首や脇の下など身体を冷やしましょう。症状が重度の場合は、直ちに病院へ行きましょう。(農業振興普及部)

◆夏休み森林教室のご案内

東白川郡の小学生を対象に、森林散策やクラフト体験などを行うイベントを行いますので、奮ってご参加ください。

- 開催日 8月7日(火)
- 場 所 矢祭山キャンプ場(矢祭町)
- 対 象 東白川郡内の小学生
- 参加料 無料

お申し込み及びお問い合わせは、お住まいの町村の下記連絡先までお願いします。(森林林業部)

- 【棚倉町】 棚倉町生涯学習課 ☎ 0247-33-0111
- 【矢祭町】 矢祭町中央公民館 ☎ 0247-46-2202
- 【埴 町】 埴町公民館 ☎ 0247-43-0320
- 【鮫川村】 鮫川村公民館 ☎ 0247-49-3151



農林業に関する相談などお気軽にご連絡ください！

福島県県南農林事務所 企画部
〒961-0971

住所 福島県白河市昭和町269番地(白河合同庁舎4階)
電話 0248-23-1577

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

平成30年7月27日発行

